

■開催概要

開催日：2017年2月22日(水・友引) 9:50～17:00

会場：都市センターホテル(東京・永田町)
東京都千代田区平河町2-4-1 TEL.03-3265-8211
※詳しい会場案内図は参加証にてお知らせいたします。

参加費：39,960円(1名様につき)
(講演資料代、昼食代、消費税及び地方消費税含む)
定期購読者割引価格：24,840円(1名様につき)
(講演資料代、昼食代、消費税及び地方消費税含む)

※「月刊フューネラルビジネス」を年間定期購読契約されている方、
ならびに新規定期購読ご契約の方を対象とさせていただきます。



現場サービスから事業戦略まで一冊網羅
データ・事例で読み解く葬祭経営情報誌
月刊フューネラルビジネス
FUNERAL BUSINESS
●毎月25日発行/A4判約90頁
●定価：本体3,300円+税(別途送料210円)
年間定期購読料 定価：本体33,000円+税[送料込]

■お申し込み方法

お申し込み先 ▶ FAXフリーダイヤル ☎ 0120-05-2560
※FAXフリーダイヤル不通時はFAX.03-3564-2560迄おかけください。
お問合せ先 ▶ 総合ユニコム(株) 企画事業部 TEL.03-3563-0099(直通)

- お申し込み方法
- 下記「参加申込書」にご記入後、上記FAXにてお申込みください。参加者宛に「参加証/請求書/銀行振込用紙」をご郵送いたします。「参加証」は当日ご持参いただき、会場受付に「お名前1枚」と共にお渡し願います。
 - 開催直前や当日のお申込みもお受けいたします。その場合は、FAXにて「参加証」をご送付いたしますので、必ずFAX番号の明記をお願いいたします。なお、お支払方法につきましては、別途ご連絡をさせていただきます。
- 参加費のお支払について
- 参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお振込み願います。
 - お振込みが開催後日になる場合は、下記「振込予定日」欄にご記入ください。
 - お振込手数料は貴社にてご負担願います。
 - 当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に☑印をご記入願います。
- お申込者が参加できない場合について
- 代理者にご出席いただけます。既送の「参加証」と「代理者のお名刺1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。
- キャンセルについて
- 開催3営業日前(土日祝日を除く)迄に、弊社宛に「会社名/氏名/電話番号/返金先銀行口座(振込済みの場合)」を明記の上、FAX.03-3564-2560にて必ずご連絡ください。
 - 返金手数料として2,000円(1件毎)を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。
- その他ご連絡事項
- お座席は受付順を基本に当方にて指定させていただきます。
 - 会場内は禁煙です。講演中の録音・録画、PC・携帯電話等の使用はお断りいたします。
 - ご記入いただいた個人情報は、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。
 - 主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。なお、その際の交通費の払い戻しやキャンセル料の負担はいたしかねますので、予めご了承ください。

■「月刊フューネラルビジネス」トップマネジメントセミナー2017参加申込書

お申込み FAX ☎ 0120-05-2560

この機会に「月刊フューネラルビジネス」の年間定期購読をご希望の方は、下記の「新規定期購読申し込み」に☑印を入れてください。セミナー参加費を「定期購読者割引価格」とさせていただきます。

● 会社名(フリガナ)	● 貴社業種	● 振込予定日(月 日)
		● 当日現金支払い希望…☐
		● ご担当者名()
● 所在地(〒)		TEL
		FAX
『月刊フューネラルビジネス』定期購読確認欄		
☐ 年間定期購読契約者 ☐ 新規定期購読申込み→(☐ 1月号から・☐ 2月号から)		
● 出席者名①(フリガナ)	● 所属部署・役職名	● E-mail
● 出席者名②(フリガナ)	● 所属部署・役職名	● E-mail
● 出席者名③(フリガナ)	● 所属部署・役職名	● E-mail

翌日に同会場で開催、総合ユニコム 主催フォーラム
介護ビジネスに関心をお持ちの経営者様に!

シニアビジネスマーケット
フォーラム2017

新たな「顧客満足×高収益」モデルを構築せよ!
介護保険外ビジネス・混合介護で事業戦略が変わる

マイナス改定必至! 制度改正・報酬改定により
変わるシニア市場での成長戦略とは。

[M&A・業界再編] 大手事業者の寡占化は進むか? 中小事業者の生き残り策とは
[介護保険外事業・混合介護] “高齢者の心を掴む”収益化モデルを徹底議論
[介護保険制度改正] 具体像が見えてきた! 改正への対応策とビジネスチャンス
[シニア住宅開発・運営] 勝ち残るシニアリビングに必要な3つの重要視点

2017年2月23日(木) 10:00～17:00
都市センターホテル(東京・永田町)

詳細・お申込みは、総合ユニコムホームページにてご確認ください。
<http://www.sogo-unicom.co.jp/>

お問合せ 「シニアビジネスマーケットフォーラム2017」事務局
TEL 03-3563-0050

■都市センターホテル ご宿泊特別料金のご案内

セミナー期間中(2/21・2/22)ご宿泊ご希望の方には特別料金をご案内いたします。
下記までお気軽にお問合せください。
お問合せ先：TEL 03-5216-8801(宿泊予約直通)

■お問合せ先

総合ユニコム株式会社
『月刊フューネラルビジネス』セミナー事務局
〒104-0031 東京都中央区京橋2-10-2 ぬ利彦ビル南館
TEL 03-3563-0099

<http://www.sogo-unicom.co.jp/>
※ホームページでは、総合ユニコムの出版物・セミナーのご案内をしております。

お願い：ダイレクトメールの送付先変更または中止をご希望の方は、お手数ですが封筒ラベルに
要件をご記入の上、総合ユニコム(株)企画事業部までFAXにてご連絡ください。

新春
特別開催

【月刊】フューネラルビジネス

トップマネジメントセミナー2017

多死社会に適応する
経営イノベーション研究

～今こそ求められる経営手腕と事業の再構築～

市場の変化：超高齢社会・多死社会の到来で、増えるおひとりさま、加速する簡素化、多様化する「終活」
経営の深化：簡素化、低価格化への対応。経営指針・営業戦略・顧客獲得策と、成長への組織体制整備



葬送サービス産業として「葬送文化」を継承するための要点/「家族葬」「直葬」の今後と対応策
事業存続・拡大のための「組織づくり」「労務管理」/注目企業の「経営戦略」——これまでとこれから

今年以降の産業発展、企業成長のために、経営者が押さえておくべきトピックスとは!

業界注目の経営者や専門家の視座から、いま業界に起こっていること、今後控えていること、
多様化するエンディングニーズの本質を捉えたサービスのあり方を探る

2017年2月22日(水・友引) 9:50～17:00

都市センターホテル(東京・永田町)

主催 総合ユニコム株式会社 【月刊】フューネラルビジネス

<http://www.sogo-unicom.co.jp>

トップマネジメントセミナー2017

多死社会に適應する 経営イノベーション研究

葬送サービス産業として「葬送文化」を継承するための要点／「家族葬」「直葬」の今後と対応策
事業存続・拡大のための「組織づくり」「労務管理」／注目企業の「経営戦略」—— これまでとこれから

9:50～10:00 【主催者挨拶】 小見 喜保 【月刊フューネラルビジネス】編集長

10:00～10:50

第1 講座 ゲスト講演【葬祭企業の社会的価値再考】



近代化による葬送文化の変容から考える、「葬儀」の意義を伝える葬儀社の役割

変わりゆく社会環境の中にある、葬送儀礼喪失への危機と価値再構築のキーポイント

山田 慎也 国立歴史民俗博物館 研究部民俗研究系 准教授

やまだしんや●1963年千葉県生まれ。97年慶應義塾大学大学院社会学研究科博士課程満期退学。国立民族学博物館COE研究員を経て、98年国立歴史民俗博物館助手、2007年に准教授となり現在に至る。総合研究大学院大学准教授併任。博士(社会学、慶應義塾大学)。専門は民俗学、文化人類学、死生学。とくに儀礼の近代化に興味を持っている。単著「現代日本の死と葬儀—葬祭業の展開と死生観の変容」(東京大学出版会、2007)、共編著「変容する死の文化—現代東アジアの葬送と墓制」(東京大学出版会、2014)、「近代化のなかの誕生と死」(岩田書院、2013)など。

11:00～12:00

第2 講座 基調講演【葬儀社経営これからの指針】



清月記の2017年。地域に必要とされる葬儀社になるためのキーワード

小規模化×件数増の葬祭産業で価値向上と事業成長を続けるための視点

菅原 裕典 (株)清月記 代表取締役社長

すがわらひろのり●1960年仙台市生まれ。東北学院大学卒業後、名古屋の葬儀社で1年間修行。その後1年の準備期間を経て85年3月に父親とともに柳すがわら葬儀社を設立。91年株式会社へ改組。2001年に代表取締役就任し、現在に至る。01年4月より社会福祉法人無量壽会理事長。10年(株)清月記に改称。現在、仙台市を中心に、葬祭会館「清月記」17か所とファミリーブランドの葬祭会館2か所、「ぶつだんギャラリー清月記」4店舗を展開する。11年2月、飲食事業部「四季の彩り 一乃庵」を発足し、飲食事業の直営化を図り、葬祭以外にもケータリングサービスを行なう。12年12月には仙台市青葉区一番町に「ライフスタイル・コンシェルジュ」を開設し、トータルライフコーディネートの無料相談サービスを開始。14年11月、予約制ハイヤー事業「ザロイヤルハイヤー」をスタート。15年1月、「仙台迎賓館 斎苑」の運営開始。同年7月に霊石全般を扱う「石神」の運営を開始。16年にはプライベート事業部門「リアファイブ」をグループ内で展開。また「キッズデュオ」のフランチャイジーとして学童保育にも取り組み、ライフタイムイベントの様々なシーンに関わる事業運営を行っている。

12:00～12:40 昼食休憩

12:40～13:25

第3 講座 テーマ講演Ⅰ【企業体質強化①(労務管理)】



葬祭業の「労務管理」見直しのポイント

企業成長を目指すための「就業規則」「人事・評価制度」「賃金体系」を通じた企業体質強化策

岩崎 仁弥 (株)リーガル・ステーション 代表取締役／NAC社会保険労務士事務所 主席コンサルタント
行政書士岩崎経営法務研究所 代表
特定社会保険労務士／行政書士

いわさきけんや●調和ある働き方と共鳴する職場づくりを目指す日本で最初の職場マスター。関西大学社会学部を卒業後、人事・総務部門で10年間勤務したのち講師業に転身。2004年より「ビジネスガイド」[SR]「社労士V」(いずれも日本法令)の3誌で執筆を開始し、実務家から開業社会保険労務士まで幅広いファンを獲得する。SR(Social Responsibility)の時代に先駆け「難しい法律も原理を押さえれば理解は簡単」をモットーに、労働時間管理や就業規則に関する諸法令をビジュアルにわかりやすく解説。講演では制度の趣旨や時代背景から読み起こす「語り口が好評である。とくに法改正に関するセミナーには定評があり、アンケート結果による「わかりやすさ度」は93%を超える。主な著書として、日本で最も売れている就業規則書籍である「(6訂版)リスク回避型就業規則 諸規程作成マニュアル」(日本法令共著)をはじめ、「よくわかる「多様な正社員制度」と就業規則見直しのポイント」(日本法令共著)、「就業規則診断ツール(CD-ROM)」(日本法令共著)などがある。

超高齢社会・多死社会に突入した今日、社会環境や消費者の意識が大きく変容している様子は、家族葬の一般化、直葬の増加など、現場の感覚からも実感されていることと思います。また最近の業界内では、地域の競合激化や後継者不在などの要因によって事業の継続・承継も新たな課題となっており、同業他社に事業を譲渡する案件も増えています。

こうした状況下、すでに様々な企業が葬祭事業者としての企業価値を向上すべく、新たなチャレンジを行なっています。本セミナーでは、いくつかの切り口から、消費者が求めるニーズとそれに応える葬儀社の役割を分析し、実際に取り組まれている業界注目企業の経営者や専門家の方々から、その取り組みや成長の様子を学ぶとともに、葬祭サービス産業のこれからについてのお考えをご開示いただくことで、明日からの葬儀社経営のヒントを探ってまいります。この先の1～2年が、成長・進化を遂げるための大切な時と言えます。混沌とした業界の事象を的確に捉え、次代を見据える機会として、多くの葬祭業経営者様のご参加をお待ちしております。

13:30～14:15

第4 講座 テーマ講演Ⅱ【企業体質強化②(組織づくり・営業力強化)】



M&A先のスタッフも変わる! “メモリア流”「任せられる組織」の作り方

業務量増加の時代に生産性を向上させる、葬儀社の組織論と幹部育成・スタッフ教育法

松岡 泰正 (株)メモリアホールディングス 代表取締役会長

まつおかたいせい●1964年生まれ。国立岐阜工業高等専門学校を20歳で卒業し、両親の営む浄化槽メンテナンス会社に入社する。23歳の時に初体験のピンポン/営業に目覚め、わずか一年で3,300件以上という驚異的な契約数を達成する。この営業経験から、お客様が勝手に契約を求めてくる自動顧客獲得システムや、手順どおりに話せば100%購入して頂ける100%セールス法などの独特のマーケティング手法を開発し、98.5%という同社の高いシェアの獲得に至る。2000年に新規事業として葬儀会社をゼロから立ち上げ、わずか十数年で20億円企業に育て上げた。現在はプロ経営者に経営を任せてさらなる拡大を目指しつつ、自身は複数の会社と団体の経営に携わり、グループ全体の総売上は45億円、社員数は300名以上となっている。戦略やマーケティング、会計などの研究と実践により独自の経営論を構築するとともに、心理学や脳科学にも精通しており、日本でも数少ない全米NLP協会認定のトレーナーでもある。著書に「夫婦で語り合うわたしのお葬式」(朝エール書房)がある。全米NLP協会認定トレーナー、日本ランチェスター協会認定インストラクター、日本ドラッカー協会会員。

14:15～14:30 コーヒーブレイク

14:30～15:30

第5 講座 リレー講演【葬儀社経営、2017年の舵取り】

注目企業の経営者が語る2017年の重点施策



① 14:30～14:50
マルチブランド、事業多角化の新展開

市場を捉えた
ターゲティング、
ブランディングの要諦

村本 隆雄 (株)メモリアルむらもと 代表取締役

むらもとたかお●1972年生まれ。札幌花弁園芸(89年)を経て、91年むらもと入社。99年取締役を経て、2010年代表取締役就任。現在、(株)エムアンドエム管理サービス代表取締役副社長、(株)ANYONE代表取締役を兼任。



② 14:50～15:10
生産性向上・事業拡大を可能にする、「IT活用」によるナレッジマネジメント

スタッフの営業力と企画力を
高める仕組みとワークフロー

中川 貴之 (株)アーバンフューネスコーポレーション 代表取締役社長 兼 CEO

なかがわたかゆき●1973年生まれ。98年、プライベートプロデュース会社の設立に参画し、2001年に株式会社上場を果たす。02年10月、(株)アーバンフューネスコーポレーションを設立。いち早く営業窓口としてのインターネット活用に取り組み、現在の年間施行のうち、90%が自社ホームページの問合せからの受注である。07年ハイ・サービス日本300選第1回選定企業受賞。08年ドリムゲートアワード受賞。12年からは「ネクストワールドサミット」の発起人として大会実行委員長も務める。明海大学非常勤講師(12年4月～)。



③ 15:10～15:30
「地域の情報発信基地」、15年のファンづくりの成果と将来像

地域との交流手法と
事業の新展開

丹野 浩成 (株)JA東京中央セレモニーセンター 代表取締役社長

たんのひろあき●1950年東京生まれ。73年に城西農協(JA城西)金融部に入職。76年にJA城西の葬祭担当に任命される。96年、東京23区下の西部に位置する6JA(城西・千歳・站・大田・大森・杉並中野)が広域合併し、東京中央農業協同組合(JA東京中央)が発足。それに伴ない開設されたJA東京中央セレモニーセンターのセンター長に就任する。2000年、JA東京中央の100%出資で設立された(株)JA東京中央セレモニーセンター社長に就任。現在に至る。全国JA葬祭研究会会長(07年～)。著書に「心のふれあいを永遠に」(総合ユニコム)がある。

15:40～17:00

第6 講座 パネルディスカッション【これからの葬儀社勝ち残りの条件】

社会に必要とされる葬祭事業者の役割と課題

- 現場の感覚から感じる、いま葬儀社が消費者に求められていること
- 葬送儀礼を継承するための取り組み
- 10年後、20年後に勝ち残る葬儀社の条件

【進行】
小見 喜保
【月刊フューネラルビジネス】編集長

松岡 泰正 (株)メモリアホールディングス 代表取締役会長

村本 隆雄 (株)メモリアルむらもと 代表取締役

中川 貴之 (株)アーバンフューネスコーポレーション 代表取締役社長 兼 CEO

丹野 浩成 (株)JA東京中央セレモニーセンター 代表取締役社長